

# **改訂稿と説明文書の作り方**

**濱尾章二(国立科学博物館・自然教育園)**

# 査読対応

- 原稿を改訂する(含、図表の修正)
- 改訂を説明する文書を作成する

改訂文書の作り方を説明する  
(原稿の改訂の仕方もわかるから)

査読コメント:

〇〇の問題があるので□□する必要がある

〇〇の問題がある

□□する必要がある

コメントはこういう構造になっている

## 査読コメント例

「夏鳥メボソムシクイの冬季捕獲記録」

例えば、査読コメントとは次のようなもの

## コメント1

- 観察個体をメボソムシクイと同定しているが、ヤナギムシクイとの比較がされていない。検討を加える必要がある。

問題点とどうすべきかを示す構造になっている

## コメント2

- 観察個体を亜種 *kennicotti* ではないとしているが、腹の色合いだけから同定することはできない。この部分を削除する必要がある。

問題点とどうすべきかを示す構造になっている

## コメント3

- この引用文献は室内実験に基づく研究で、本稿の野外観察とは異なる。この文献を根拠とした考察は削除しなくてはならない。

問題点とどうすべきかを示す構造になっている

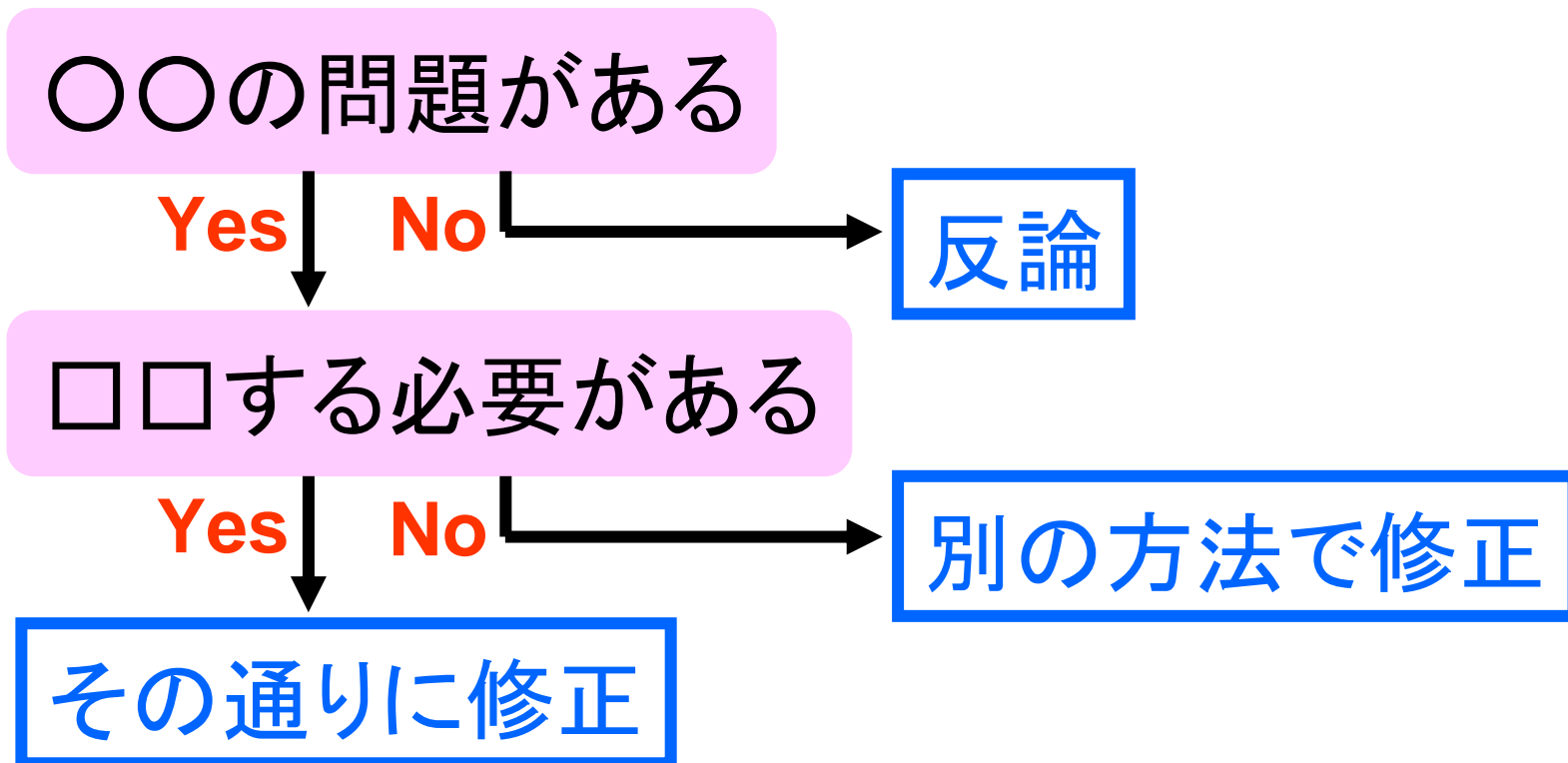
## コメント4

- この研究は保全にも役立つものだが、具体的な保全への提言がない。書き加えるべきだ。

問題点とどうすべきかを示す構造になっている

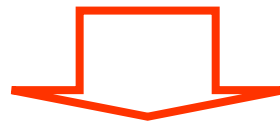


# 対応の仕方



# 1. その通りに修正

- 観察個体をメボソムシクイと同定しているが、ヤナギムシクイとの比較がされていない。検討を加える必要がある。

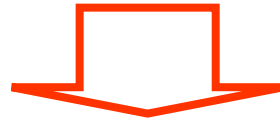


- 指摘どおり改めました。
- ヤナギムシクイに関する記述を追加し、異帯と眉斑の形状の違いから観察個体がこの種ではないと説明しました。(4頁5～8行目)

better!

## 2. 別の方法で修正

- 観察個体を亜種 *kennicotti* ではないとしているが、腹の色合いだけから同定することはできない。この部分を削除する必要がある。



削除しない理由

- 腹の色だけから亜種を判定するのは問題であることを理解します。一方、計測値(表1)が亜種 *kennicotti* のものよりも大きいので、色合いと体サイズから亜種 *borealis* であることが示唆されるという記述に改めました。(5頁10~15行目)

## 2. 別の方法で修正とはっきり書く

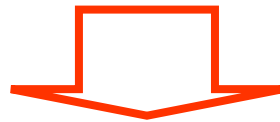
- 観察個体を亜種 *kennicotti* ではないとしているが、腹の色合いだけから同定することはできない。この部分を削除する必要がある。



- ~~• 指摘を参考にして、改訂しました。~~

### 3. 反論 (1) 真っ向から反論

- この引用文献は室内実験に基づく研究で、本稿の野外観察とは異なる。この文献を根拠とした考察は削除しなくてはならない。

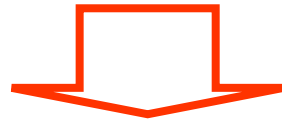


削除しない理由

- 引用しているのは、「メスはさえずりが複雑なオスをつがい相手に選ぶ」という一般的なことからであり、室内実験から得られた知見でも、野外現象の考察において根拠とすることができると思います。そのため、この部分は削除しませんでした。

### 3. 反論 (2) 誤解を解くよう表現改善

- 引用文献は室内実験、考察は削除



従わなくても改善

- 引用しているのは、「メスはさえウリが複雑なオスをつがい相手に選ぶ」という一般的なことからであり、室内実験から得られた知見でも、野外現象の考察において根拠とすることができると考えます。一般的な言明として引用したことがわかりにくかったので、表現を改めました。(7頁2行目)

### 3. 反論 (3) 見解の相違

- この研究は保全にも役立つものだが、具体的な保全への提言がない。書き加えるべきだ。



- この研究は確かに保全に役立つ可能性がありますが、得られた知見から直接具体的な提言が導かれるものではありません。提言は個人の考えの域を出ないものであり、私には考察に書く必要はないと思われれます。これは、個人的な見解の相違であると考えます。

科学的問題ではない

# 対応の仕方

査読者の言うことも理解できる

〇〇の問題がある

Yes

No

反論

真っ向反論  
誤解を解く  
見解の相違

□□する必要がある

Yes

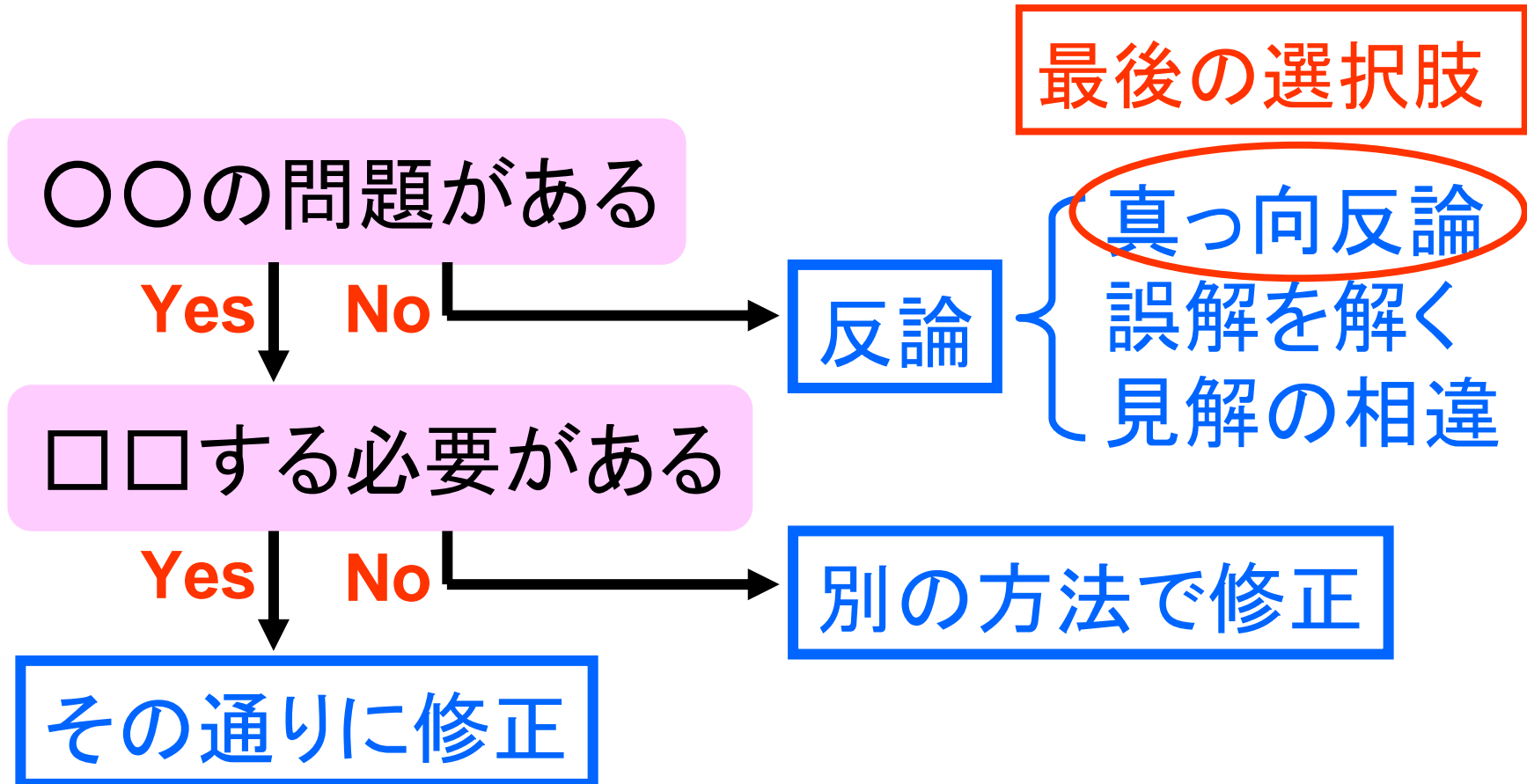
No

別の方法で修正

その通りに修正



# 対応の仕方



# 対応の仕方

NG



Good



おまけ

「□□する必要がある」  
を書いていないコメント

〇〇の問題がある

Yes

No

反論

何らかの修正

## 「□□する必要がある」を書いていないコメント

- 観察個体をメボソムシクイと同定しているが、ヤナギムシクイとの比較がされていない。~~検討を加える必要がある。~~



- ヤナギムシクイに関する記述を追加し、翼帯と眉斑の形状の違いから観察個体がこの種ではないと説明しました。(4頁5～8行目)

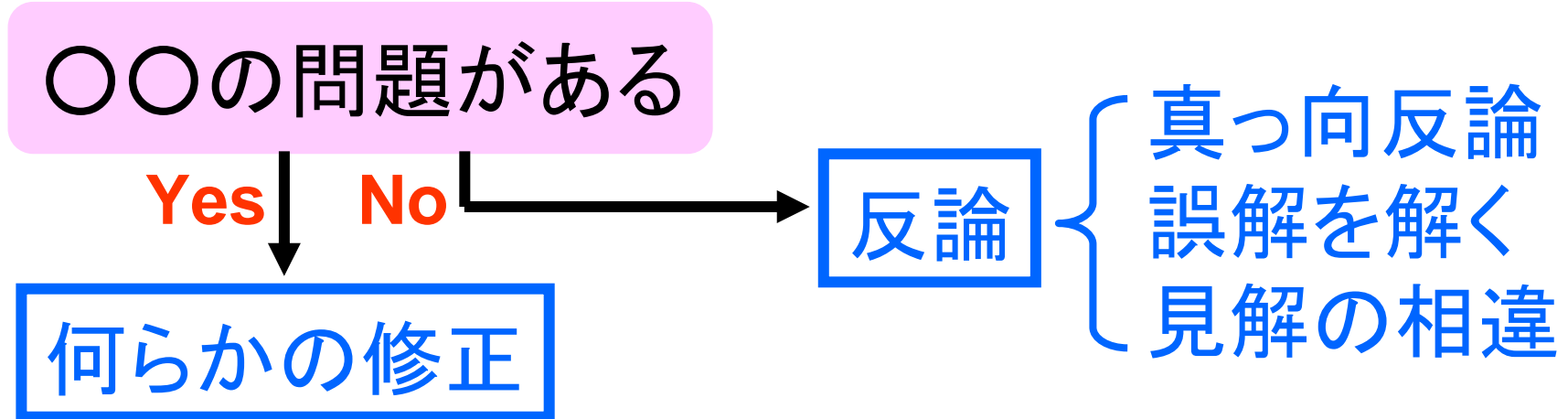
## 「□□する必要がある」を書いていないコメント

- この引用文献は室内実験に基づく研究で、本稿の野外観察とは異なる。~~この文献を根拠とした考察は削除しなくてはならない。~~



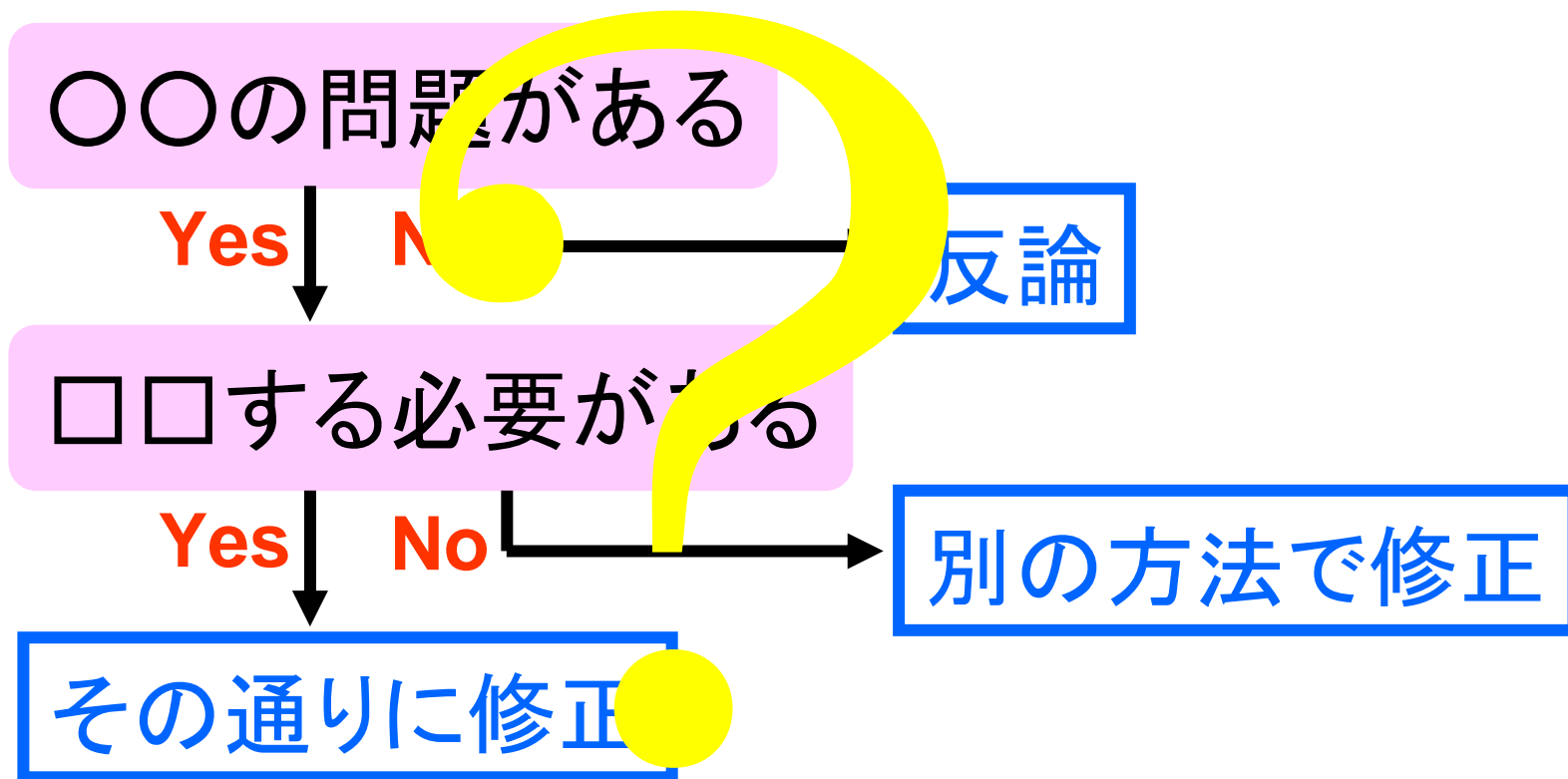
- 引用しているのは、「メスはさえずりが複雑なオスをつがい相手に選ぶ」という一般的なことからであり、室内実験から得られた知見でも、野外現象の考察において根拠とすることができると思います。一般的な言明として引用したことがわかりにくかったので、表現を改めました。(7頁2行目)

# 「□□する必要がある」 を書いていないコメント



対応の仕方は自分で考える。改訂文書の書き方は同じ

# 質問の形をとっているコメント





## 質問の形をとっているコメント

- メボソはヤナギと形態が似ている。観察個体はヤナギムシクイである可能性はないのか？

→ ~~ないのです~~

- 腹の色合いから亜種を *kennicotti* ではないとされていますが、この特徴だけで同定できるのでしょうか？

→ ~~できるのです~~

改訂についての説明する。手紙ではない

## 質問の形をとっているコメント

- メボソはヤナギと形態が似ている。観察個体はヤナギムシクイである可能性はないのか？

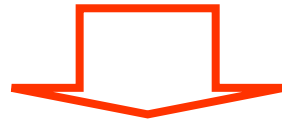
〇〇の問題がある

- 腹の色合いから亜種を *kennicotti* ではないとされていますが、この特徴だけで同定できるのでしょうか？

問題点の指摘であることを読み取る

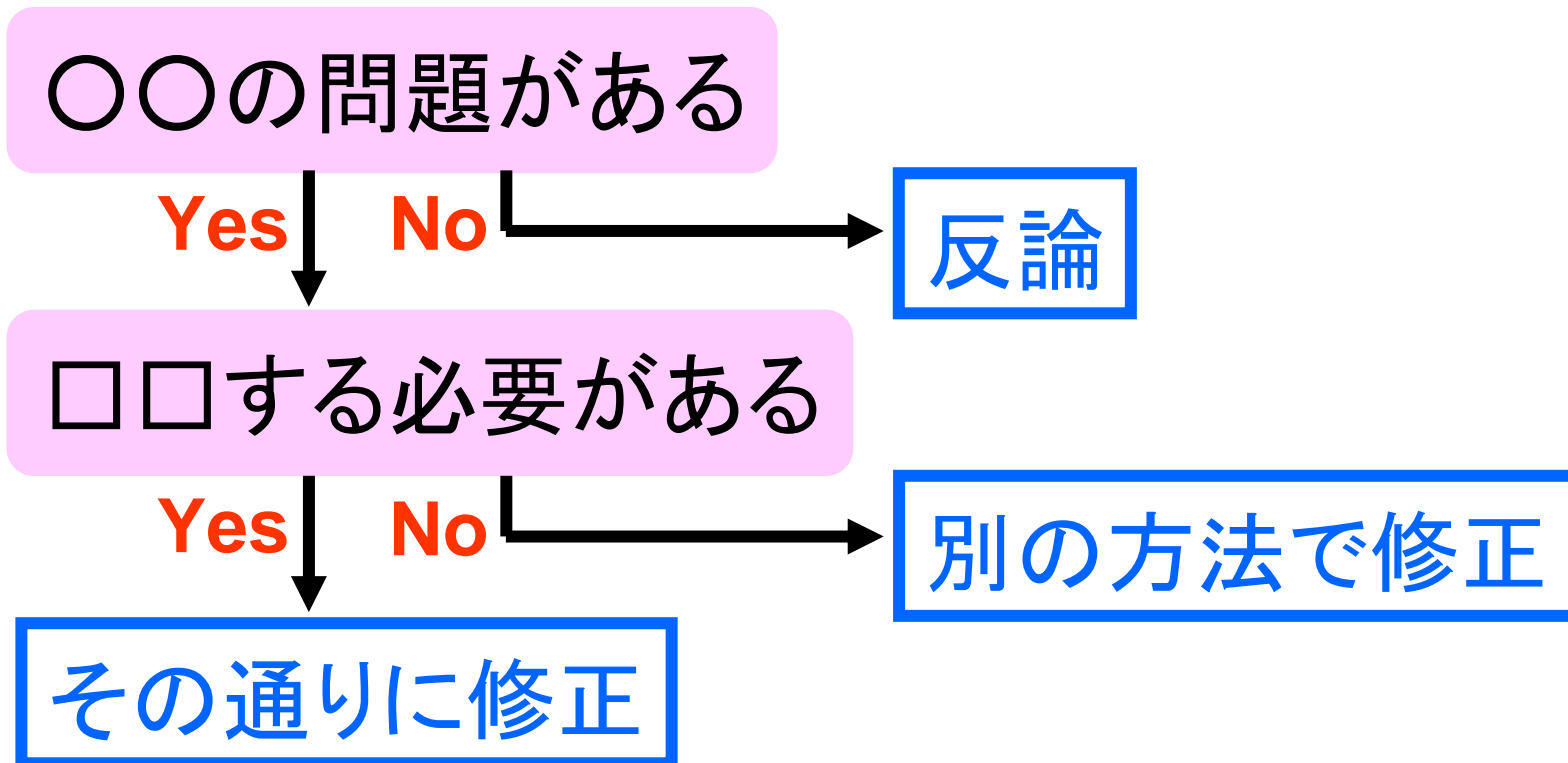
## 質問の形をとっているコメント

- 腹の色合いから亜種を *kennicotti* ではないとされていますが、この特徴だけで同定できるのでしょうか？



- 腹の色だけから亜種を判定するのは問題がありました。計測値(表1)が亜種 *kennicotti* のものよりも大きいので、色合いと体サイズから亜種 *borealis* であることが示唆されるという記述に改めました。(5頁10～15行目)

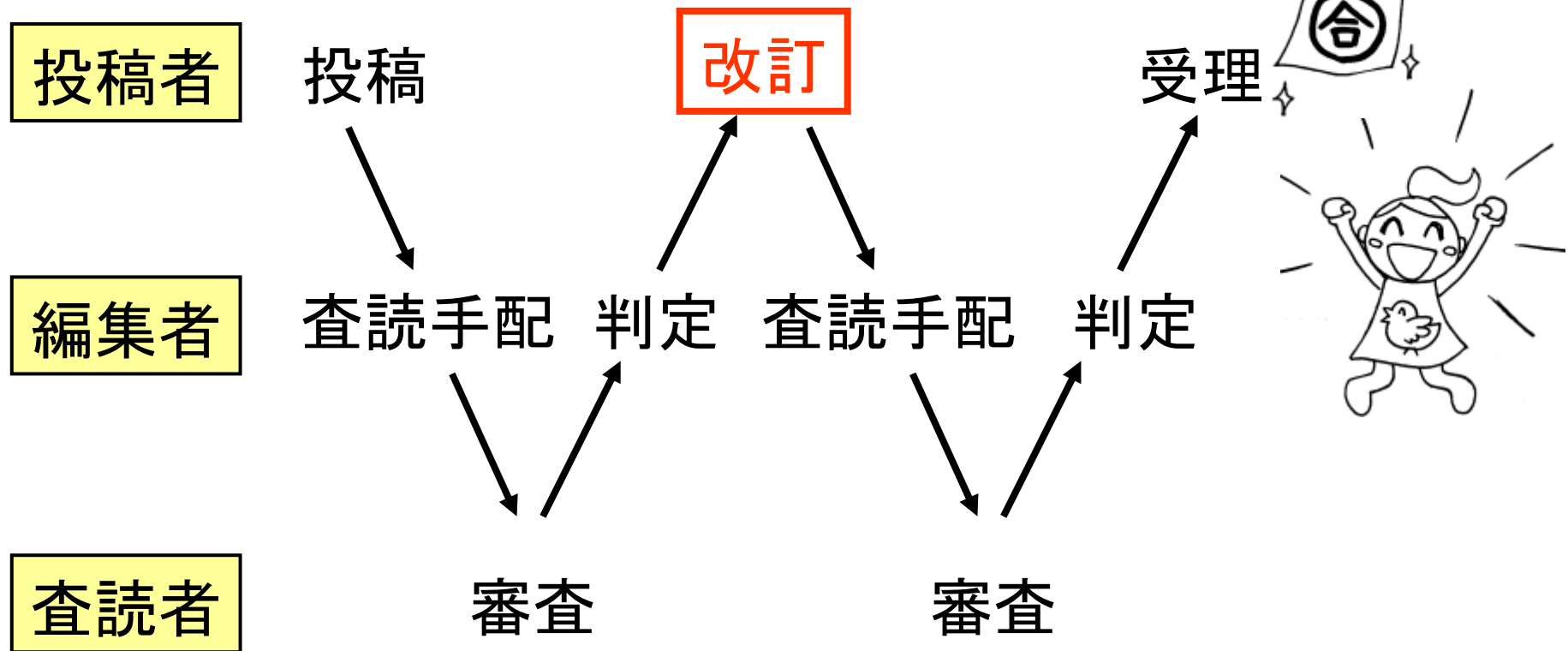
# 対応の仕方



コメントの構造を理解し、3つのどれかの対応をすればよい

# 査読のしくみ

## 編集作業のひとつに過ぎない



原稿を掲載にもっていく作業とクールにとらえ、気楽に投稿しよう！

# ご清聴ありがとうございました

## どうぞご参照下さい

<<目次>>

- 1 論文を書こう！
- 2 わかりやすい文章の書き方
- 3 くじけず論文を書きあげるために
- 4 論文とはどういう文章か
- 5 記録・報告の書き方
- 6 原著論文を書く前に
- 7 原著論文の書き方
- 8 図表の使い方
- 9 文献引用に関する注意事項
- 10 投稿の仕方
- 11 査読コメントへの対応の仕方
- 12 受理された後は

